

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 氷見市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
12,981	515	13,496

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	22,267	21,563	704	546	32,456	12	基金から706百万円繰入
育英資金特別会計	11	11	0.0	0.0	0	0	基金から2百万円繰入
普通会計	22,280	21,576	704	546	32,456	11	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの繰 入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業会計	1,562	1,530	-	32	5,499	202	102.4	0	180	法適用企業
病院事業会計	5,863	5,929	-	-66	1,733	713	95.5	0	3,138	法適用企業 減価基金から500 百万円長期借入 上記を除く不良債 務は、156百万円
下水道特別会計	(歳入) 2,717	(歳出) 2,711		(実質収支) 6	3	16,358	1,118			
(公共下水道)	(歳入) 1,630	(歳出) 1,627		(実質収支) 3	3	10,741	824			
(特定環境保全公共下水道)	(歳入) 425	(歳出) 425		(実質収支) 0	0	3,235	166	-	-	
(農業集落排水施設)	(歳入) 611	(歳出) 608		(実質収支) 3	0	1,764	113			
(漁業集落排水施設)	(歳入) 51	(歳出) 51		(実質収支) 0	0	618	15			
国民健康保険 特別会計	(歳入) 5,182	(歳出) 4,990	192	(実質収支) 192	0	337	-	-	-	
老人保健医療 事業特別会計	(歳入) 6,245	(歳出) 6,291	-46	(実質収支) -46	0	493	-	-	-	一部普通会計
介護保険特別会計 〔保険事業勘定〕	(歳入) 4,112	(歳出) 4,072	40	(実質収支) 39	0	599	-	-	-	
介護保険特別会計 〔介護サービス事業勘定〕	(歳入) 8	(歳出) 8	0.1	(実質収支) 0.1	0	0	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
富山県市町村 総合事務組合	10,639	10,594	45	45	0	9.3	-	-	-	
高岡地区広域 圏	277	260	17	17	0	21.0	-	-	-	
富山県市町村 会館管理組合	293	251	42	42	789	5.1	-	-	-	地方債は富山県市町村間 興協会からの補助で償還
富山県後期高齢 者医療広域連合	63	63	0	0	0	5.7	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	備考
(財)氷見市体育協会	1.0	122	89	47	0	0	0	
(財)氷見市海とみどりの協会	1.0	52	47	0.1	0	0	0	
氷見市土地開発公社	2	174	5	0	99	729	0	債務保証に係る債務 残高は国庫債務負 担行為に基づき先行 取得依頼土地に係る 借入金

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.404	実質収支比率	4.2
実質公債費比率	19.6	経常収支比率	91.0

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。